

会議要旨

会議の名称	(令和4年度) 第2回おいらせ町総合計画審議会	
日時	令和5年3月28日(火曜日) 14時00分から15時15分まで	
場所	おいらせ町役場本庁舎 庁議室	
出席者等	委員	<p>【出席者】(16人)</p> <p>高須 則行(会長)、名古屋 誠一(会長職務代理者)、 加賀 真美子、杉山 智明、柏崎 尚久、下田 和樹、大野 良子、 田中 真弓、近藤 隆衛、苫米地 義之、中村 清一、下佐 昭彦、 宮崎 健治、松橋 結奈、渡辺 愛子、高山 慎一</p>
	事務局	<p>政策推進課</p> <p>課長 柏崎 勝徳、課長補佐 袴田 笑美子、主任主査 馬場 祐二</p>
傍聴者数	0名	

1. 開会

※事務局の進行で開会。(14:00)

2. 会長あいさつ

発言者	発言内容
高須会長	<p>委員の皆さまにおかれましては、年度末のお忙しい中、お集まりくださり、ありがとうございます。今回の審議会は、「第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画の策定状況について」、皆さまと情報を共有することを目的としております。今回の審議会は、昨年7月下旬の第1回審議会から約8か月の間がありました。その間に、各種アンケート、団体ヒアリングが行われ、それに基づいて皆さまのお手元にあります別紙5『前期基本計画点検・評価報告書』が出来上がりました。この『報告書』は各種アンケートの生データをもとに作成されたものです。各種アンケート、団体ヒアリングの生データを文字に起こしたり、『評価報告書』に纏めたり、事務局のご苦労は大変だったものと拝察しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。お疲れさまでした。今回の資料は膨大なものですから、事務局から「各種アンケート調査結果」、「団体ヒアリング結果」、「前記基本計画点検・評価報告書」のポイントをかいつまんで説明していただきます。委員の皆さまはその枠組みで改めて『評価報告書』などを読んでもらい、次回の審議会に備えたいと</p>

	<p>思います。そういう意味で今回の説明は、身近な例で言いますと、いわゆる「取扱説明書」、不動産取引で言うところの「重要事項説明書」ということになろうかと思えます。とはいえ、『後期基本計画』を作成するための大切な準備作業ですので、分からない点があれば、遠慮せずにご質問の方をよろしくお願い致します。ところで、本日の審議会の進め方を改めて説明します。第1回目の審議会の冒頭でお話をしましたように、最初にオフィシャルな審議会を行い、それが終了しましたら、休憩をとってインフォーマルな「意見交換会」を継続して行いたいと思えます。もちろん、お忙しい方は審議会のみで結構です。「意見交換会」ではメモは取らせて頂きますことを改めてご了承願います。インフォーマルな「意見交換会」でのご意見がおいらせ町の政策に反映されることが多々あるかと思えますので、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。</p>
--	--

3. 案件	
案件（1）第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画の策定状況について	
1) 各種アンケート調査結果、2) 団体ヒアリング結果	
発言者	発言内容
事務局	会議資料 3～5 ページ 案件（1）の1）、2）について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし
高須会長	町民アンケートの結果ではバス交通の利便性への不満が多いのに、転出者アンケート内の今後おいらせ町が力を入れていけば良いことの結果では、交通の便が良いことが上位になっています。町の方で原因は分かりますか。
事務局	以前から町の公共交通に対して不満が多いことは認識しています。改善策として、昨年度はおいらせバスを導入しました。しかし、町民アンケートの結果では、いまだに公共交通の不満が多い状況にあります。ご指摘のとおり、2つのアンケート結果に矛盾があるため、アンケートの回答者に対してどの地域と比較したか等、さらなる分析や調査をしなければ、原因は分からないと思われます。
委員	おいらせ町は高速道路が近いこと、八戸市に近いことなど、交通の便は良いと思えます。バス交通の利便性への不満が多いということなので、バスの運行時間が良くない、本数が少ない、バス停が遠い等の理由による差ではないのかなと感じました。
3) 第2次おいらせ町総合計画 前期基本計画点検・評価報告書、4) 住民懇談会の結果	
発言者	発言内容
事務局	会議資料 6～8 ページ 案件（1）の3）、4）について説明。
委員	この（前期基本計画の点検・評価の）数値については、どこから抽出したのですか。

事務局	別紙 5 前期基本計画点検・評価報告書の 8 ページをご覧ください。施策の成果指標の達成度合は、達成度が高、中を達成としています。9 ページ以降には、各施策の達成度合の評価を記載しています。この評価の出し方は、町民アンケートの結果を反映しているものあれば、所管課で調査した結果を反映しているものもあり、これを数値化しています。続いて、16 ページをご覧ください。主な取り組みの進捗状況は、数値目標ではなく、計画への記載内容にどの程度取り組めたかを所管課が評価しています。17 ページ以降に各施策の主な取り組みの進捗状況を記載しております。これを点数化したものを数値としました。
事務局	事務局から補足します。別紙 5 の 9 ページ以降に達成度合の評価がありますが、達成度合が高・中が達成したものになります。基本方針 1 の場合だと達成度合が高・中が 2 つしかなく、これを数値化すると、会議資料 8 ページの 22.2% となりました。他の基本方針も同様に評価しています。17 ページ以降に主な取り組みの進捗状況がありますが、基本方針 1 の場合だと概ね順調が多く、数値化すると 75% になります。やや遅れは数値化すると 50% になります。これを平均化したものが会議資料 8 ページに記載の 72.2% の評価となっています。低かった評価もありますが、新型コロナウイルス感染症の影響によるものだと考えています。
高須会長	住民懇談会や団体ヒアリングの結果で、町内会加入率が低いという意見等が出ております。これについて、ご意見をお願いします。
委員	町内会長会議等でも協議していますが、現在他の市町村も同じような状況になっています。特にお祭り等が中止となり、若い方が町内会の輪に中々入れなかったということも、加入率が低くなった原因の一つではないかと思えます。またアパートも増えてきており、そこに住む転入者に対して、町内会への理解を得られなかったことも原因だと感じています。町内会長側からすると、住民に対して、特に防災の面の情報を伝えたいと思っています。町から住民に対しては、防災マップのみの情報提供なので、独自で東京から防災士を呼び、町の危険な場所の講習もしましたが、町の広報紙には取り上げられませんでした。今後は、防災面の情報発信に向けて、これからまちづくり防災課と協議を進めていこうと思います。他にもごみの問題等も出ています。
高須会長	アパートが増えると単身者も増えるので、様々な課題が出てくると思います。
委員	これから中心となる 30 代、40 代の心の病も問題となっています。それが原因で家から出ない方もすごい数となっています。
高須会長	町内会の会費はどうなっていますか。
委員	私の町内会の会費は年間 1000 円で、各行事への参加は会費制となっております。
委員	私の町内会の会費は年間 4000 円です。町内会の総会に出ないと会費の使い道が分からないし、町内会のイベントがあっても参加者が固定になっているので、新しい人が入りにくい雰囲気になっています。色んな値段が高騰してきていることも、町内会加入者が減っている原因だと思います。また、町内会によって値段の格差が広がりすぎると問題になるような気がします。

委員	新しい方が加入すると歓迎会を開いたり、清掃活動等の行事に参加しない方からお金を徴収したりと町内会によって、色んなやり方（運営）があります。役員報酬のない町内会もあります。
高須会長	町内会によって、様々な運営方法があるみたいですね。

5) 総合計画策定部会の開催、6) 計画策定の留意点	
発言者	発言内容
事務局	会議資料 9～10 ページ 案件（1）の 5）、6）について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし
高須会長	人口減少の面で、これから介護分野に課題があります。
委員	別紙 4 団体ヒアリング結果の 18 ページ、国際交流協会とのヒアリング結果の中に「分かりやすい日本語を使って行政情報を発信したり、防災訓練を実施したり等の支援」とあります。2030 年以降には、40 数万人の介護職が足りなくなるという予測がされています。その対応策としては、高齢者に頑張っていただくか、外国の方に協力いただくことになるとおもわれます。外国の方に協力いただく場合は、もちろん日本語と介護の勉強をしますが、それよりもまず防災の事と日本の文化の事を学んでもらいます。共生社会ということで私の団体では、おいらせ町の NPO 法人と組んで、外国からきた方が安心して不安のないように暮らせるよう、日本の文化や日本語等が学べるような教育を実施しています。
高須会長	八戸学院大学にも介護福祉の分野があり、外国人の方も入ってきています。そこでは、介護福祉と日本語を勉強させながら、日本の文化やごみの出し方等の生活スタイルも教えています。
事務局	大学が終わってから、もう一度専門学校に入ることで、そこそこの日本語のコミュニケーションが取れるようになった外国の方もいます。これからは、いろいろな国の方、多様な文化の方々に対してのコーディネーターができる機能や機関が必要になってくるのかもしれない。
高須会長	今回の報告の中に、外国人の統計データ等がありますか
事務局	ありません。
高須会長	分かりました。これから出てくる介護問題等について何かありますか。
委員	例えば、ひとり親世帯の支援等も必要になってきます。
委員	介護については、基本的に誰もが世話になることだと思います。社会福祉協議会では、通信介護事業やケアマネージャー事業等を展開していますが、人材、なり手が不足しています。そのため、心身ともに健康であれば、今いる職員が 70 歳まで働けるように変更し、人材不足解消に動いています。また高齢者支援以外も、引きこもりやひとり親世帯、学校にいけない子どもたち等への支援にも力を入れていきたいです。

案件（2）今後の策定スケジュールについて	
発言者	発言内容
事務局	会議資料 11 ページ 案件（2）について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし

4. その他	
発言者	発言内容
高須会長	他に何か意見はありませんか
委員	なし
高須会長	これで、審議会を終了します。10分間休憩し、インフォーマルな意見交換会を行いたいと思います。なお、お忙しい方はここで退出しても構いません。次回の審議会もよろしくお願いいたします。

5. 閉会	
※閉会する。(15:15)	